



上水中だより

小平市立上水中学校

令和7年4月9日

第1号

新年度のスタートにあたって

校長 栗林昭彦

このたび第15代校長として着任いたしました。保護者、地域の皆様と緊密に連携しながら、よりよい学校づくりに向けて全力で取り組んでまいります。さて、上水中学校は今年度開校50周年を迎えます。この節目の年に当たり、これまでの伝統を継承しつつ、さらにより学校を作っていきたいと考えています。そこで今回は、今年度の学校経営にあたり、特に重視したいと考えている4点について、まずお伝えしようと思います。

1 ウェルビーイングの実現をめざすこと

生徒が、学級が、学年が、そして学校全体が「よい状態」にあること。その実現を第一の目標とします。一人一人の生徒が心も体も「よい状態」にあること。それが一人にとどまらず、教職員も保護者も地域も、関連し合って皆が「よい状態」であること。理想は高いですがその実現を目指したいと思います。

2 「考える力」を育成すること

与えられた課題に着実に答えることを求めるなら、すでに人間よりも生成AIの方が早く、正確に、しかも安価に行うことができます。自分なりに課題を見つけ、解決の方法を考え、人と協働しながら解決に当たっていく力。そういう力を身に付けさせる教育活動を展開していきたいと思います。

3 自校への誇りをもたせること

50周年にあたり、改めて自分たちの通うこの上水中学校に対する愛情と誇りを生徒それぞれの中で考えさせ、確認させることができるような取組を進めます。

4 読書活動の推進を重視すること

これまで着任してきたすべての学校で、校長として読書を柱に据えた教育活動を進めてきました。全校生徒が、上水中の特色は読書だと胸を張って言うことができるような、様々な推進の取組を進めます。

生徒が毎日通うことが楽しみな学校、保護者・地域の皆様の期待に応えられる学校を目指し努めてまいります。皆様どうぞよろしくお願いいたします。